

稚内を 5:50 に出て一路サロベツ原野へ。霧雨が降る天候で利尻山も麓しか見えない。それにしても快適な道路で 80KMで走行していると、追い抜かれる。高速道路のような道だ。サロベツ湿原センターには「野鳥の観察マニア」が 10 人程双眼鏡とカメラを構えている。ラッキーな事に雨は止んだ。湿原に咲いている花は時期的に少ない。幌延ビジターセンターは開館時間前だったが入館してくれたので、管内の資料を拝見してから遊歩道を一回りする。

サロベツ原野



サロベツ湿原



サロベツ湿原センター



幌延ビジターセンター



幌延ビジターセンター内部



湿原とパンケ湖



笹が繁殖してしまい湿原が危機的になってきているとの事。

今日湿原で見た花は時期的にか種類は少なく、咲き初めのエゾカンゾウ・エゾイソツツジ・イチゴが主であった。

金原原生花園のエゾカンゾウ



再度の鯨井



往路に食べた「道の駅鯨番屋」の「鯨井」が食べたくて朝飯抜きで向かう。12：35 に到着。本当に美味しい。高倉健主演の「駅 STATION」のロケ地増毛に向かう。14：00 前に到着。早速 駅～町内を歩く。増毛駅までは今でも1日7往復ほどの列車が走っている。天塩方面は廃線になった。

増毛駅



内部には懐かしのシーンが



駅前風待食堂



今日の宿増毛館



映画を思い出しながら駅前の風景を眺める。駅前食堂（多田商店）は観光案内所になっていて、室内には沢山の写真類が飾ってある。国稀酒造は日本最北端の酒蔵として脚光を浴びている。車は宿に置いて来たので、もてなしの良い担当者にすべての酒を試飲させてもらった。

国稀酒造



蔵の内部



すべての酒の試飲



変わった味のお酒が多かった。

20種類位飲んだので少し酔ってしまった。試飲だと言うのに注いでくれる量も多いし。観光客も時々来店している。気さくな蔵で好感を持った。少し高台にある旧

増毛小学校（2年前まで使っていた）は道内最古・最大の木造校舎との事。確かに大きい校舎だった。16:00 過ぎに宿に戻る。「ぼちぼちいこか 増毛館」です。此处は北海道に多い「とほの宿」グループです。

案内標



道内最古・最大の木造の校舎



昭和7年築の老舗の元駅前旅館を改造したものです。サッポロクラシックの瓶生がとても美味しかったので帰路購入しようと思う。オーナーと話が弾んでしまい、旅の疲れもあり、今日のHPの作成ができなかった。今6:00前昨夜からの雨が上がったようだが、今日は小樽泊りの予定です。明日は茨城県のTさんと定山溪神威岳に登る約束だが、天候が？